

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2020年7月29日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日	備考
1	<p>【当社ホームページに公表しているトリチウム濃度の誤記載について】</p> <p>当社ホームページに公表している分析結果のうち、7月24日に公表した「構内排水路分析結果」のトリチウム濃度4箇所、および7月25日に公表した「地下水バイパス揚水井分析結果」のトリチウム濃度7箇所の合計11箇所に誤りがあることを当社社員が発見した。</p> <p>原因は、委託分析員が分析装置の設定を誤ったことによるものと判明。</p> <p>残っていた試料で分析装置の正しい設定で再度分析を行い、ホームページの掲載を訂正した。</p> <p>訂正後のトリチウム濃度については、日々の分析値の変動範囲内であることから環境への影響はない。</p> <p>今後、分析装置の設定を誤った原因について、深掘りを行い再発防止対策を検討予定。</p>	G II	7月25日	
2	<p>【6号機原子炉建屋低電導度廃液ピット(B系)の廃液移送ポンプ起動停止用液位スイッチの誤動作について】</p> <p>6号機原子炉建屋低電導度廃液ピット(B系)の液位が低いにもかかわらず、廃液移送ポンプ起動停止用の液位スイッチが液位高の信号を出力し、廃液移送ポンプが起動したことを当直員が確認。</p> <p>原因は、当該廃液ピットが地下2階の湿度が高い環境にあり、液位スイッチ内部に結露が発生し誤動作したと推定。</p> <p>当該液位スイッチを除外したが、廃液移送ポンプは、他の液位スイッチで制御できるため系統への問題はない。</p> <p>今後、点検修理予定。</p>	X	7月26日	<p>2020.8.3再審議にてグレード変更 G III→X</p> <p>理由: 詳細に調査したところ、廃液移送ポンプの出口逆止弁が閉固着していたため廃液が移送されず、廃液移送ポンプが長時間運転し続けたことにより、警報が発生したもので液位スイッチの誤動作によるものではないと判明。</p> <p>逆止弁を打診したところ「開」となったため一時的な※「閉固着」と判断しグレードを変更。</p> <p>※2020.8.6 【誤記訂正】正:「閉固着」、誤:「開固着」</p>
3	<p>【事務本館のゲートモニタ設置工事に伴う建物改造工事における負傷者の発生について】</p> <p>協力企業作業員が構内事務本館のゲートモニタ設置工事に伴う建物改造工事において、移動式室内足場を設置していたところ、誤って足場の脚部に右手親指を挟み負傷。</p> <p>いわき医療センターに救急搬送され、右母指末節骨開放骨折、爪甲脱臼と診断。</p> <p>原因は、移動式屋内足場を設置する際、足場の車輪を固定するストッパーをかけていなかったため、足場が移動してしまい咄嗟に手で支えようとしたところ指を挟まれたもの。</p> <p>今後、再発防止対策を検討予定。</p>	G III	7月23日	